

5月8日(金)から、スペイン語の授業が始まりました。

本校では、年間30回、メキシコ人の先生に来ていただいて、2~3つのグループに分かれて授業を実施しています。

スペイン語は全く初めての児童から、将来メキシコの高校に通うことを念頭に置いた生徒まで、先生方はいろいろなニーズを想定して、授業を展開してくださっています。読む・書く・聞く・話す以外に、メキシコの行事や文化について学ぶ日もあります。

初回は、あいさつの仕方や文字の読み方を習ったり、母の日におけたカード作りをしたりしました。メキシコでは、母の日はとても大事な日だそうです。お母さん、よろこんでくれるかな?と、わくわくしながら色塗りをする子どもたちの様子がほほえましかったです。

